

【資料 1】へき地保健医療対策の継続的な支援体制に関する調査

- (1-1) へき地保健医療対策の継続的な支援体制に関する調査の都道府県への依頼文
- (1-2) へき地保健医療対策の継続的な支援体制に関する調査用紙

平成 27 年 8 月 18 日

都道府県へき地保健医療担当者 殿
都道府県へき地医療支援機構専任担当官 殿

自治医科大学地域医療学センター長
(研究代表者) 梶 井 英 治

厚生労働科学研究「都道府県へき地保健医療計画の検証ならびに次期策定支援に関する研究」への
御協力の御願い
(平成 27 年度 へき地保健医療対策の継続的な支援体制に関する調査)

謹啓

時下ますます御清祥の段、御慶び申し上げます。平素は格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度は厚生労働科学研究「第 11 次都道府県へき地保健医療計画の実行支援とその評価に関する研究」に御協力いただきありがとうございました。とくに、都道府県のへき地医療体制に関する調査や都道府県個別訪問におきましては、御忙しいところ御回答の作成や研究班の面談に御対応くださり、誠に感謝しております。そして、これらの研究成果や全国へき地保健医療支援機構等連絡会議につきましては、昨年度に開催されたへき地保健医療対策検討会でも報告させていただきました。

へき地保健医療対策検討会報告書では、平成 28 年度と平成 29 年度も同計画を引き続き実施するとともに、適宜計画の評価を行い新たな取組を追加した対策を実施するように示されております。そのため、研究班としましても、昨年度に引き続き都道府県による第 11 次へき地保健医療計画の評価や追加対策の検討等を支援させていただければと考えております。

つきましては、へき地保健医療対策に関した継続的な支援体制の構築等を検討するべく、第 11 次へき地保健医療計画の策定時より、研究班が行ってまいりました都道府県調査や都道府県個別訪問、そして厚生労働省が毎年開催しております全国へき地医療支援機構等連絡会議におけるグループワーク等に対する評価等について調査用紙を作成しましたので、御回答頂きたく御願い申し上げます。なお、①都道府県へき地保健医療担当者の方、②へき地医療支援機構専任担当官の方、それぞれに御回答頂きたく存じます。へき地医療支援機構が設置されていない、専任担当官が不在などの際は、都道府県へき地保健医療担当者の方のみ御回答ください。

調査結果は都道府県名が分からない形で集計し、全国へき地医療支援機構等連絡会議の支援や各都道府県への個別訪問時の資料等に活用させて頂くことを申し添えさせていただきます。

御忙しいところ大変恐縮ですが、平成 27 年 10 月 9 日(金)までに御回答頂けますよう御願い申し上げます。

謹白

後日、事務局より調査項目、回答様式ファイルをメールにて御連絡申し上げます。御回答もメールにて御返事頂けますよう御願い致します。

担当者連絡先	
自治医科大学地域医療学センター地域医療学部門	
研究分担者	森田喜紀
事務担当	西尾尚子
TEL 0285-58-7394	FAX 0285-44-0628
mail: n-arakawa@jichi.ac.jp	

平成 27 年度 へき地保健医療対策の継続的な支援体制に関する調査

回答は添付の Excel ファイルに入力してください。はじめに都道府県名を記載してください。次に回答者について、①都道府県へき地保健医療担当者、②都道府県へき地医療支援機構専任担当官のどちらかを選択してください。文末に【PD】とある設問は、プルダウン（表示される選択肢から回答を選ぶ方式）で入力し、それ以外の設問は、文、数値等を欄内に自由に入力してください。

なお、該当する項目につきましては、具体的に研究班が行ってきた活動について示しております。また、担当者の異動等で当時の状況が確認困難な場合もあるかと存じますので、そのような場合には、以前送付させて頂いた報告書等も御参考にしてください。

- ・都道府県へき地保健医療計画策定支援とその実施に関する研究 平成 22 年度総括・分担研究報告書
- ・都道府県へき地保健医療計画策定支援とその実施に関する研究 平成 23 年度総括・分担研究報告書
- ・第 11 次都道府県へき地保健医療計画の実行支援とその評価に関する研究 平成 24 年度総括研究報告書
- ・第 11 次都道府県へき地保健医療計画の実行支援とその評価に関する研究 平成 25 年度総括研究報告書
- ・都道府県へき地保健医療計画の検証ならびに次期策定支援に関する研究 平成 26 年度総括研究報告書

1. 研究班が行ってきた各種調査について

研究班では、平成 22 年度「へき地を中心とした地域医療分析等の調査」、平成 23 年度「第 11 次都道府県へき地保健医療計画についての評価」、平成 24 年度「都道府県第 11 次へき地保健医療計画の進捗状況調査」、平成 26 年度「都道府県のへき地医療体制に関する調査」といった都道府県を対象とした調査を行ってきました。

このような調査を行うことについて、へき地保健医療計画等の計画策定、計画実行、計画評価、それぞれの時点での各種調査の有効性等について御回答ください。

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第 11 次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】
- ①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない
- (2) 第 11 次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】
- ①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない
- (3) 第 11 次へき地保健医療計画の策定に、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。【PD】
- ①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『へき地保健医療計画の実行時点』

(4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない

(5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない

(6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『へき地保健医療計画の評価時点』

(7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない

(8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない

(9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『その他』

(10) 研究班によって行われた各種調査について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

--

2. 全国へき地医療支援機構等連絡会議で行われたグループワークについて

第11次へき地保健医療対策検討会の提言に基づき、2010（平成22年）度から厚生労働省により全国へき地医療支援機構等連絡会議（以下、連絡会議）が開催されています。同会議では、各都道府県のへき地保健医療行政担当者の方々や、へき地医療支援機構の専任担当官の方々によるグループワークが行われてきましたが、研究班では第1回目の連絡会議から、グループワークのテーマ選定等の企画や当日のファシリテーターを務めてまいりました。

このようなグループワークを行うことについて、へき地保健医療計画等の計画策定、計画実行、計画評価、それぞれの時点でのグループワークの有効性等について御回答ください。

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】
①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】
①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、連絡会議のグループワークが有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。【PD】
①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】
①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】
①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。【PD】
①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議でグループワークを開催する必要性があった

かどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない

(8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない

(9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『その他』

(10) 連絡会議のグループワークについて、今後の継続に関する御希望について下記①～⑤から選択してください。【PD】

①強く希望 ②まずまず希望 ③どちらとも言えない ④あまり希望しない ⑤全く希望しない

(11) 連絡会議のグループワークについて御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

(グループワークで取上げたいテーマや、グループワークの方法等)

3. 研究班が行ってきた都道府県個別訪問について

研究班では、へき地医療に関する情報交換や、へき地保健医療対策に関する技術的助言等を目的として、毎年研究班の1～2名が都道府県庁やへき地医療拠点病院等を訪問し、都道府県のへき地保健医療行政担当者の方々や、へき地医療支援機構の専任担当官の方々と面談させて頂きました。

このように行ってきた都道府県個別訪問について、へき地保健医療計画等の計画策定、計画実行、計画評価、それぞれの時点での個別訪問の有効性等について御回答ください。

『へき地保健医療計画の策定時点』

(1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったか

どうか下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない

(2) 第11次へき地保健医療計画の策定期間に、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない

(3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『へき地保健医療計画の実行時点』

(4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない

(5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、研究班による個別訪問を受ける負担について下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない

(6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『へき地保健医療計画の評価時点』

(7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に必要 ②まずまず必要 ③どちらとも言えない ④あまり必要でない ⑤全く必要でない

(8) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に負担 ②やや負担 ③どちらとも言えない ④さほど負担でない ⑤全く負担でない

(9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。【PD】

①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

『その他』

(10) 研究班が行った都道府県個別訪問のように個別的な面談による情報交換等について、今後の継続に関する御希望について、下記①～⑤から選択してください。【PD】

- ①強く希望 ②まずまず希望 ③どちらとも言えない ④あまり希望しない ⑤全く希望しない

(11) 研究班による都道府県個別訪問について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

4. 研究班による情報発信について

研究班では研究報告書を毎年作成しており、研究班からの情報発信として、都道府県のへき地保健医療行政担当者の方々や、へき地医療支援機構の専任担当官の方々にも、研究報告書を御届けさせて頂いております。他にも、研究成果を基にした情報発信を行っておりますが、これらの情報発信について、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を御回答ください。

(1) 今までに研究班が作成した総括・総合研究報告書（平成 22～26 年度）が、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。【PD】

- ①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

(2) 平成 25 年度、都道府県第 11 次へき地保健医療計画の進捗状況調査の集計結果と、都道府県個別訪問の結果を基に作成したリーフレットについて、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。【PD】

- ①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

(3) 各都道府県のへき地保健医療に関する具体的な取組みを取りまとめて作成した、特徴的な取組み事例集（DVD として平成 26 年に配布）について、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。【PD】

- ①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

(4) 研究班による情報発信について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

5. その他

今後のへき地保健医療対策について、御自由に御意見をお書きください。

御協力ありがとうございました

【資料 2】 へき地保健医療対策の継続的な支援体制に関する調査結果

- (2-1) へき地保健医療対策の継続的な支援体制に関する調査 集計結果概要
- (2-2) へき地保健医療対策の継続的な支援体制に関する調査 集計結果一覧

資料2(2-1)

平成 27 年度 へき地保健医療対策の継続的な支援体制に関する調査 集計結果概要

*すべて数字は%

1. 研究班が行ってきた各種調査について

	非常に必要	まずまず必要	どちらとも言えない	あまり必要でない	全く必要でない
策定時の必要性	10.5	57.9	26.3	5.3	0.0
実行時の必要性	10.7	46.4	37.5	5.4	0.0
評価時の必要性	13.2	49.1	30.2	7.5	0.0

	非常に負担	やや負担	どちらとも言えない	さほど負担でない	全く負担でない
策定時の負担	0.0	46.4	32.1	19.6	1.8
実行時の負担	1.8	48.2	26.8	21.4	1.8
評価時の負担	3.8	48.1	28.8	17.3	1.9

	非常に有効	まずまず有効	どちらとも言えない	あまり有効でない	全く有効でない
策定時の有効性	7.0	47.4	42.1	3.5	0.0
実行時の有効性	5.4	53.6	37.5	3.6	0.0
評価時の有効性	7.5	50.9	34.0	7.5	0.0

2. 全国へき地医療支援機構等連絡会議で行われたグループワークについて

	非常に必要	まずまず必要	どちらとも言えない	あまり必要でない	全く必要でない
策定時の必要性	14.8	46.3	35.2	3.7	0.0
実行時の必要性	9.4	41.5	41.5	7.5	0.0
評価時の必要性	14.0	42.0	38.0	4.0	2.0

	非常に負担	やや負担	どちらとも言えない	さほど負担でない	全く負担でない
策定時の負担	7.4	20.4	31.5	37.0	3.7
実行時の負担	9.4	24.5	17.0	45.3	3.8
評価時の負担	10.0	24.0	16.0	46.0	4.0

	非常に有効	まずまず有効	どちらとも言えない	あまり有効でない	全く有効でない
策定時の有効性	13.0	50.0	29.6	7.4	0.0
実行時の有効性	9.4	47.2	34.0	7.5	1.9
評価時の有効性	10.0	48.0	34.0	6.0	2.0

	強く希望	まずまず希望	どちらとも言えない	あまり希望しない	全く希望しない
継続の希望	7.4	44.4	27.8	16.7	3.7

3. 研究班が行ってきた都道府県個別訪問について

	非常に必要	まずまず必要	どちらとも言えない	あまり必要でない	全く必要でない
策定時の必要性	18.5	38.9	37.0	5.6	0.0
実行時の必要性	10.7	39.3	39.3	10.7	0.0
評価時の必要性	11.3	49.1	32.1	7.5	0.0

	非常に負担	やや負担	どちらとも言えない	さほど負担でない	全く負担でない
策定時の負担	1.8	12.7	32.7	45.5	7.3
実行時の負担	1.8	17.9	28.6	44.6	7.1
評価時の負担	1.9	15.1	32.1	43.4	7.5

	非常に有効	まずまず有効	どちらとも言えない	あまり有効でない	全く有効でない
策定時の有効性	14.5	41.8	38.2	5.5	0.0
実行時の有効性	10.7	44.6	33.9	10.7	0.0
評価時の有効性	13.2	49.1	30.2	7.5	0.0

	強く希望	まずまず希望	どちらとも言えない	あまり希望しない	全く希望しない
継続の希望	12.5	50.0	30.4	7.1	0.0

4. 研究班による情報発信について

	非常に有効	まずまず有効	どちらとも言えない	あまり有効でない	全く有効でない
報告書の有効性	8.8	45.6	42.1	3.5	0.0
リーフレットの有効性	5.5	41.8	45.5	7.3	0.0
事例集の有効性	7.0	42.1	45.6	5.3	0.0

資料2(2-2)

資料2 (2-2)

	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	③都道府県へき地保健医療担当者
都道府県	2	2	4

1 研究班が行ってきた各種調査について

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	②	②
②	②	③
②	③	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	②	②
②	②	③
③	③	②

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	①	②
②	②	③
③	②	②

『その他』

- (10) 研究班によって行われた各種調査について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

へき地医療対策を進める上で、本県における課題などを改めて認識する機会になったと考えます。		
--	--	--

2 全国へき地医療支援機構等連絡会議で行われたグループワークについて

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、連絡会議のグループワークが有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

③	②	②
③	②	④
③	③	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	②	②
③	②	④
③	③	②

②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
4	5	5	6	7	8

②	③	③	②	③	①
③	④	④	③	③	④
②	③	③	②	③	①

②	③	③	②	②	①
③	④	④	③	①	④
②	③	③	②	②	①

②	③	③	②	/	①
③	④	④	③	/	④
②	③	③	②	/	①

				調査項目が非常に多く、市町村等への負担も大きいため、調査項目の絞り込みをして欲しい。	調査への回答作成を通じて、本県のへき地医療における現状、課題を再確認することができた。
--	--	--	--	--	---

②	②		③	③	①
④	④		②	③	④
②	②		③	③	①

②	②		③	③	①
④	④		②	③	④
②	②		③	③	①

資料2 (2-2)

①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	
都道府県	2	2	4

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	①	②
③	②	④
③	③	②

『その他』

- (10) 連絡会議のグループワークについて、今後の継続に関する御希望について下記①～⑤から選択してください。
- (11) 連絡会議のグループワークについて御要望・御意見等、御自由に御記入ください。(グループワークで取上げたいテーマや、グループワークの方法等)

③	②	②
グループワークの場でも、各県で苦勞している点や、うまくいっていない点などについてはたくさん発言があるものの、工夫してうまくいっている話などについてはなかなか聞かれないという印象があります。		
グループワークで生の情報交換ができることは大変有効と考える。		

3 研究班が行ってきた都道府県個別訪問について

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定期間に、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

②	②	②
②	②	④
②	③	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、研究班による個別訪問を受ける負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	③	②
②	②	④
③	③	②

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

③	②	②
②	②	④
③	③	②

②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
4	5	5	6	7	8

②	③		③	/	①
④	④		②	/	④
②	③		③	/	①

②	②		④	③	②
			<p>・参加者の担当している業務の範囲が違っており、テーマに対する理解度はまちまちである。</p> <p>・司会、書記、発表者を、都道府県の参加者に割り振られるため、グループワークに集中できない。</p> <p>以上のことから、参加者に対しての役割分担は行わず、テーマを熟知した担当者(これまでファシリテーターとして参加してきた医師)が進行と発表を行うべき。</p>		<p>へき地医療施策の立案、遂行のための、全県との情報交換の貴重な場であり、今後も継続していただきたい。</p>

②	③	③	②	③	①
④	④	④	③	③	④
②	③	③	②	③	①

②	③	③	②	④	①
④	④	④	③	②	④
②	③	③	②	④	①

②	③	③	②	/	①
④	④	④	③	/	④
②	③	③	②	/	①

資料2 (2-2)

①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	
都道府県	2	2	4

『その他』

(10) 研究班が行った都道府県個別訪問のように個別的な面談による情報交換等について、今後の継続に関する御希望について、下記①～⑤から選択してください。

(11) 研究班による都道府県個別訪問について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

③	②	②
例年、個別訪問の時期が冬期間であるため、お忙しい中訪問していただいたにも関わらず、悪天候による交通機関の乱れなどにより十分なお時間を確保できないなど、大変ご不便をおかけしていると感じております。		

4 研究班による情報発信について

(1) 今までに研究班が作成した総括・総合研究報告書(平成22～26年度)が、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

(2) 平成25年度、都道府県第11次へき地保健医療計画の進捗状況調査の集計結果と、都道府県個別訪問の結果を基に作成したリーフレットについて、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

(3) 各都道府県のへき地保健医療に関する具体的な取組みを取りまとめた作成した、特徴的な取組み事例集(DVDとして平成26年に配布)について、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

(4) 研究班による情報発信について御希望、御意見等、御自由に御記入ください。

②	②	③
②	②	③
②	③	③
各県の先進的な取組事例の紹介などは、本県においても非常に参考になっていると考えます。		

5 その他

(1) 今後のへき地保健医療対策について、御自由に御意見をお書きください。

人口減少、高齢化が進むへき地において、今後、現状の医療環境(巡回診療、医師1人診療所設置等)を維持するのか、新たな医療環境を構築(例えば患者の輸送対応等)するのかについて、関係者を交え十分に議論していく必要があると考えます。	人口減少、高齢化が進むへき地において、今後、現状の医療環境(巡回診療、医師1人診療所設置等)を維持するのか、新たな医療環境を構築(例えば患者の輸送対応等)するのかについて、関係者を交え十分に議論していく必要があると考えます。	
--	--	--

②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
4	5	5	6	7	8

②	②	②	②	③	①
			訪問時に、研究班の方から、研究結果の概要を説明していただきました。また、これまでの訪問や研究結果を踏まえて、有効と思われる他県の優良事例等について、助言していただけるとありがたい。		へき地医療施策の立案、遂行のための、情報交換やアドバイスをいただける貴重な場であり、今後も継続していただきたい。

③	③	③	②	②	①
③	③	③	②	②	①
③	③	③	②	②	①
					他県の先進事例等の情報を収集する機会となっており、今後も継続していただきたい。

					<ul style="list-style-type: none"> ・ 国の実施要綱の基準に該当しないが、実質的にへき地医療を行っている民間医療機関を、どうへき地医療体制に組み込み支援していくか、検討していく必要がある。
--	--	--	--	--	--

資料2 (2-2)

	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
都道府県	8	9	9

1 研究班が行ってきた各種調査について

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	②	②
②	②	②
③	②	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	③	③
②	②	②
②	③	③

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	②	②
②	②	②
②	②	②

『その他』

- (10) 研究班によって行われた各種調査について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

当県は、へき地の定義に当てはまらない地域で、医師不足地域が複数存在しており、効率を考慮したへき地医療対策を行っていく必要がある。そのあたりにフォーカスした研究・調査が必要と考える。

2 全国へき地医療支援機構等連絡会議で行われたグループワークについて

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、連絡会議のグループワークが有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

③	②	②
②	③	③
④	②	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

④	③	③
①	④	④
⑤	③	③

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
10	11	13	13	15	16	17

②	③	④	④	②	③	②
③	②	③	②	③	③	③
②	③	④	④	②	③	③

②		④	④	②	③	②
③	②	③	②	③	③	②
②		④	④	②	③	③

②		④	④	②	③	③
③		①	②	③	①	③
②		④	④	②	③	③

			既にある資料から抜き出して記入する調査項目ばかりで、調査による新たな気づきはなかった。 毎年提出する国の「へき地医療現況調査」とのダブリ感も大きかった。			
--	--	--	---	--	--	--

③	③	①	③	②	③	②
②	③		①	③	①	②
③	③		④	②	③	②

③		④	③	②	③	②
②		②	①	③	①	②
③		④	④	②	③	②